

畜産みやぎ

題名 畜産みやぎ
宮城県知事 山本壯一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号

法人 宮城県畜産会

電話 (62-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部60円

印 刷 所 K K 東北プリント



第21回仙台牛共進会（宮城県中央家畜市場）

果物の王の榮光を誇る宮城県の農業は、
八ヶ岳の山々で育まれた牛の肉質が、
全國的に評価され、多くの賞を獲得。牛の
肉は、その豊かな味と栄養価で、多くの人
々に愛されています。

このたび、宮城県中央家畜市場で開催される
「第21回仙台牛共進会」では、宮城県の牛の
生産実績や、牛の飼育技術、畜産振興事業等
について紹介する特集記事を掲載します。



新しい畜産総合振興事業のあらまし……2
生乳計画生産の現状と下半期への対応について……4

肉用牛生産効率改善事業について……6

乳牛における高エネルギー飼養のための

飼料構成の解明……7

畜産における土地利用の優秀事例について……8

隨想……9

人物紹介……9

畜産物の市況……10

農林水産祭参加・

第21回仙台牛共進会盛会裡に終了……10

牛乳料理コンクール県大会……10

終る一優秀賞二人、東北大会へ……10

新しい畜産総合振興事業の あらまし

宮城県畜産課長

最近における畜産物の需給及び価格の動向、畜産經營の動向等我が国の畜産をめぐる諸情勢の変化に対応して、畜産物の安定的な供給と畜産經營の健全な発展を図るために、昭和57年度においては、

- ① 生産コストの低減等経営体質の強化及び畜産物需給動向への的確な対応を主眼として地域の特性を反映させつつ、齊合性のとれた総合的な生産流通消費対策を展開すること。
- ② 草地の開発整備等草地畜産基盤の総合的な整備を①と一体的に推進すること。
- ③ 国内産飼料用麦の生産・流通量の増大、配合飼料価格の安定、飼料穀物の備蓄等流通飼料対策の的確な推進を図ること。
- ④ 加工原料乳、食肉、鶏卵、肉用子牛等家畜・畜産物の価格安定対策の適正な運営を図ること等に重点をおいて、各般にわたる畜産施策を推進する。

I 畜産総合対策

1. 畜産総合対策の考え方と背景

- (1) 我が国の畜産は、これまで国民経済の高度成長を背景に急速な量的拡大を遂げ、農業の基幹的部門に成長し、国民食生活の向上及び農家所得の確保に重要な役割を果してきた。
- (2) しかしながら、近年国民経済の安定成長への移行、摂取熱量水準の現状程度での推移、高齢化社会の進行等により、畜産物の需要は従来のような高いペースでの伸びではなく、緩やかな増加に転じており、量的拡大から生産コストの低減等経営体質の強化へ向けての施策の展開が緊急の課題となっている。

また、水田利用再編等、地域農業の再編成や農

地利用の集積等、農業構造の改善を推進する上でその重要な担い手として畜産部門、とりわけ土地利用型畜産が地域農業の中で安定的に発展する基盤をつくる必要がある。

- (3) このような畜産をめぐる環境の変化の中で、安定的な畜産の振興を図るため、これまで量的拡大に主眼をおいて畜種別、生産行程別に実施されてきた畜産関係各種補助事業を抜本的に見直し、生産コストの低減等経営体質の強化及び畜産物需給動向への的確な対応に重点を置いて、都道府県及び市町村の地域特性を反映させつつ、齊合性のとれた総合的な畜産施策を展開することとし、新たに、次の事項を中心に畜産総合対策を実施する。

- ① 新地域農業生産総合振興対策との緊密な連携を図りつつ、地域ごとに草資源、家畜、畜産施設、家畜ふん尿の土壤還元等が全体として安定したバランスを有する地域畜産構造へ誘導すること。

また、その中で、粗飼料自給率の向上、地域を単位とした肉用牛一貫生産体制の確立等を通じてのコストダウン、地域全体での農畜産經營の発展を図ること。

- ② 中央、地方、農家段階を通じて畜産物需給の動向等に関する的確な情報の普及浸透等を図るとともに、これに即した計画生産及び品質改善を推進すること。
- ③ 地域において、少数孤立化傾向を深めている畜産農家が生産コストの低減、畜産經營及び技術の改善向上のために行う組織的な活動を推進するとともに、これを支援する技術指導体制を整備すること。
- ④ 畜産物の需要及び生産・立地動向に適合した流通施策を展開すること。

(株式会社東北加藤) 東北共立技術センター

2. 畜産総合対策の主な効果

- ① 従来の酪農、肉用牛、養豚等の畜種別施策が市町村、都道府県の段階でメニュー化されることにより、畜産物需給、価格状況等に応じた補

牧場用柵には
強く美しいスマートな
東伸製鋼柵を!

製造元 東伸製鋼株仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 027-7053
販売元 塚本商事機械株東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL 022-7771
代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL 024-6221

糞尿処理メーカーの糞尿専用

ヒドロポンス

マイティシリーズ
スラリーポンプ
ショッピングポンプ
ノンクロポンプ

ヒドロススリン

ヒドロポンス 発売元

株式会社 **東北加藤**

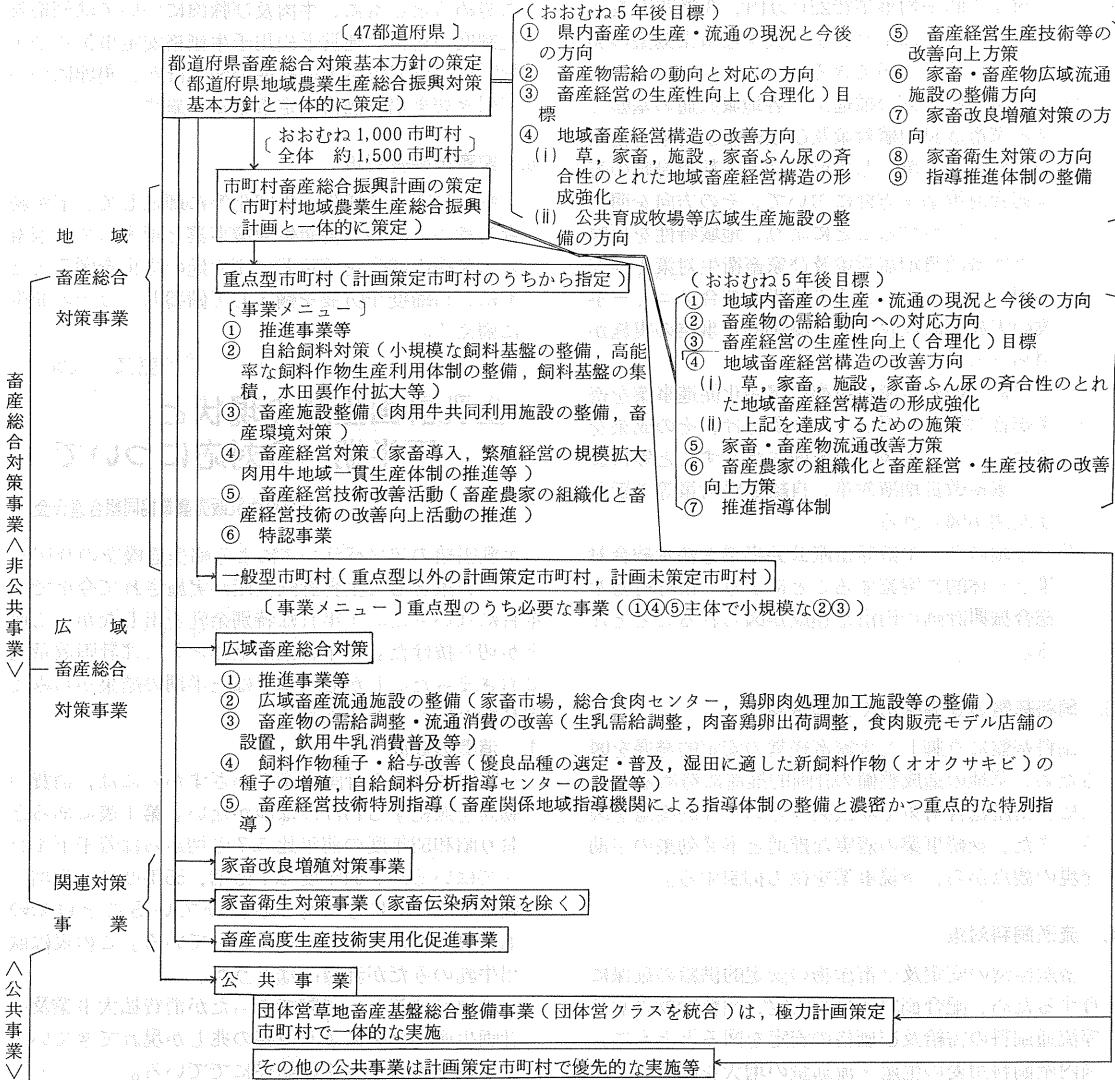
〒983 宮城県泉市南光台二丁目22番15号
TEL. 0222-74-0781 (代表)



助事業需要の変化に機動的、総合的に対応できるようになる。

② また、全国的にみても、畜産物需給動向等に即した事業の実施方針等を示すことにより、畜

畜産総合対策の仕組み



システム農業をクリエイトする
STAR

タフで働きものの

Mr. 3000 牧草梱包

Mr. 2000 稲わら梱包

THB 2000

スター農機株式会社

仙台営業所 983 仙台市福田町2丁目4-20 佐正ビル内
TEL 0222-58-7301

畜産需給調整効果を期することができる。

③ 従来の各種補助事業ごとの総合的な事業実施から、重点的な事業実施方式（重点型市町村；年間平均事業費1億円、3年間実施／一般型市町村；年間平均事業費22百万円、3年間実施）に変ることにより、より大きな事業効果の発現を期することができる。

④ 畜産生産対策の推進上、各地域共通の基盤である家畜改良増殖対策及び家畜衛生対策を畜産総合対策の一環として位置付け、都道府県の畜産総合対策基本方針において、その方向を明らかにして実施することにより、地域特性を反映した家畜改良増殖対策及び家畜衛生対策の推進が図られる。また、その成果を統合メニュー事業の実施面に反映させ、機動的な事業の実施が図られる。

更に、畜産生産新技術の実用化促進事業を畜産総合対策の一環として位置付け、その成果を統合メニュー事業の実施面に活かすこと等により、家畜改良増殖対策、自給飼料対策等の新たな展開が図られる。

⑤ 草地の開発整備等畜産公共事業を畜産総合対策と一体的に実施することにより、市町村畜産総合振興計画の円滑な達成が図られることとなる。

3. 飼料基盤の整備強化（公共事業）

飼料基盤に立脚した大家畜経営の安定的発展を図るため、草地の造成整備の計画的推進に努めるとともに、畜産総合対策（非公共）との一体的実施を図る。また、継続事業の着実な推進と事業効果の早期発現の観点から、新規事業を極力抑制する。

4. 流通飼料対策

畜産経営の安定及び畜産物の安定的供給の確保に資するため、配合飼料価格の安定、飼料穀物の備蓄等流通飼料の需給及び価格の安定を図るとともに、国内産飼料用麦の生産・流通量の増大を図る。

5. 家畜・畜産物価格安定対策等

家畜・畜産物の需給及び価格をめぐる諸情勢に対処して、牛乳・乳製品については加工原料乳不足払制度の適正な運営と学校給食用牛乳供給事業の推進に努めるとともに、牛肉及び豚肉については価格安定制度の適正な運営と肉用子牛価格安定事業及び子豚需給調整対策事業の推進を図るほか、鶏卵について引き続き鶏卵価格安定事業を実施する。

6. 家畜伝染病対策

飼養形態の多様化、集団化等に即応して、畜産総合対策のうちの家畜衛生対策事業と相まって、家畜の伝染病の発生を予防し、まん延の防止を図るとともに、口蹄疫予防液を輸入して備蓄し、万一の発生に備える。

（鹿又 久雄）

生乳計画生産の現状と

下半期への対応について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

生乳需給のアンバランスによる酪農危機をのり切るために方策として生乳計画生産が実施されて今年で3年目にはいった。1年目は特別余乳を出しながらも何とか切り抜けた。2年目は県全体としては計画数量内におさまった。しかし、本年は上半期の結果からみて容易でないことを痛感する。

1. 消費の動向

需給に見合った計画生産をめざすからには、消費の動向を無視するわけにはゆかない。第1表にあるとおり昭和53年度の前年比5.7%増からは若干下まわってはいるが、54年度3.7%増、55年度4.6%増と満足できないにしても一応伸びていることは米の消費動向などとは基本的に異っている。この表は飲用牛乳のみだが乳製品はどうか。

乳製品は著しい過剰であったが消費拡大事業及び計画生産の効果により改善の兆しが現れてきているのが第2表の1～2の結果にでている。

※ 肉用牛の飼養には非サイレージ
※ 信頼性の高いステンレス気密サイロ

オリオン ミニスター

OSM-10 10m³
OSM-15 15m³

オリオン機械株式会社

仙台営業所 仙台市六丁目 TEL 94-0691代
仙北出張所 築館町字久保 TEL 2-9242
仙南出張所 大河原町幸町 TEL 3-3355



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷



本山店 山形市蔵王成沢字町浦491～2 TEL 883121
仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL 494306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57～1 TEL 240963
いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL 0246440300

第1表 飲用牛乳等消費量(4月～3月)

年度	宮城県	全 国	
		消費量 前年比	消費量 年比
53	70,840	105.7	3,634,579
54	73,644	103.7	3,864,089
55	73,795	100.2	3,980,053
56.4	6,127	103.4	331,230
5	6,340	93.5	359,488
6	6,585	96.2	368,225
7	7,090	111.6	391,528
8	6,208	111.2	338,055
9	6,571	103.5	378,365
小計	38,921	102.8	2,166,891

第2表の1 ①在 庫

在 庫 量	バ タ 一	脱 脂 粉 乳		
	生乳換算 391千トン	(5.2月分)	生乳換算 489千トン	(7.1月分)
うち畜産振興事業団	12千トン(生乳換算) 161千トン(2.1月分)		44千トン(生乳換算) 287千トン(4.2月分)	

第2表の2 ②価 格(安定指標価格比)

	53年度	54年度	55年度	54年	55年	56年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
				12月	3月	6月	9月	12月	3月	9月	12月	3月	
バタ一(%)	93.2	88.6	90.9	86.9	86.3	88.7	91.1	92.8	92.6	94.7	94.8	95.9	97.7
脱脂粉乳(%)	91.5	83.9	95.4	78.0	80.4	92.7	98.3	98.2	97.9	98.1	99.2	99.4	101.2

(注) 56年6月末現在

56年10月(畜産局)

2. 計画生産の現況

56年の計画生産は年度当初において受託総乳量が対前年比で4.12%増、実乳量で143,016トンと設定された。これに加えて用途別計画生産数量として飲用向乳量113,149トンの枠がめられ、これをオーバーすれば課徴金が課せられ、不足分には保証金をもらうこととなる。いわゆる市乳化向上規制対策がある。さらに今年度から季節別乳価を実施した。即ち、7.8.9.10.11月は各月のプール乳価に+3円、12.1.2.3.4.5月は-2.5円ということであるが、これらの諸施策から、いかに生産者が需給の均衡、乳価の回復を望む願いを如実に表した計画生産といえないだろうか。本県における上半期(4～9月)の受託乳量は第3表のとおりである。会員団

第4表 計画生産目標達成実施計画書

体により区々ではあるが、全体として前年比105.64%、計画比102.27%という結果がでているが大方の見方として季節別乳価の+3円の影響が大きいとの意見が多いが、冬場に向って抑制策の効果をふまえて計画達成を切に願っている。

3. 下半期(11～3月)の対応策

第4表のとおり、(10月では実績)生産抑制必要量を2,558トンと見て、全乳哺育で426.5トン、低能力牛の肉用化対策で815トン、乳質規制10トン自家消費、その他で1,094.5トンで計画の143,016トンを達成しようとするものである。

第3表 56年度生乳生産量(受託)

	4 ～ 9 月 小 計	乳 量	前年比	計肉比
東日本	14,230,931.7	108.72	104.41	
宮城県	20,733,030.1	105.24	102.41	
県内	13,293,376.0	106.80	102.87	
仙台地盤	2,945,889.0	101.80	99.52	
東北地盤	1,293,484.5	104.68	102.57	
東原地盤	3,970,516.5	105.35	99.99	
東北地盤	3,075,309.2	103.45	98.44	
本古地盤	3,152,217.0	102.05	99.65	
遠田地盤	1,198,110	100.07	97.09	
計	73,892,924.0	105.64	102.27	

ますび

市場環境が乱れ、スーパー攻勢がいよいよ厳しい

中にあって生産者は一致団結して計画生産に努力し

ている。安売り乱売が一日も早く終息し、希望の陽ざしのさすのを心から待ち望んでいる。各方面のご声援を心から期待するものである。

こくておいしい大型びん…

森永
ハイカラウル牛乳

宮酪乳業株式会社

名取市飯野坂字山居

TEL 02238-4-5181

飼 料 は みのり

採卵鶏用配合飼料
プロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (95) 4171~4

肉用牛生産効率改善事業について

宮城県畜産課

1. 事業の概要

この事業は、生産率の向上によって肉用牛の改良増殖を図るため、繁殖雌牛を飼養している農家を組織化し、濃密な技術指導活動を行うことによって、肉用牛の飼養管理技術の改善等を推進するものである。

2. 事業の内容

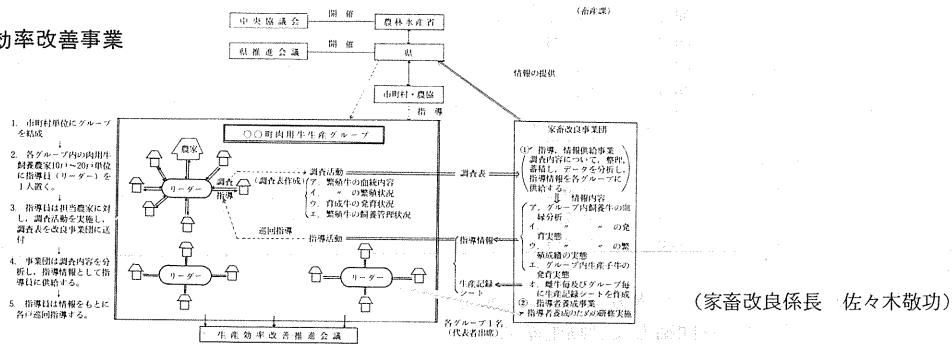
- (ア) 肉用牛生産グループ育成指導事業…(県)

(家畜改良事業団)

ア)は、肉用牛生産振興指定地域内で繁殖雌牛がおおむね200頭以上飼養されている地域、または、水田利用再編の一環として、今後肉用牛繁殖経営の育成を図ろうとする地域で、無家畜農家の転作飼料作付面積15ヘクタールの市町村がグループ育成を行ない、グループ毎に生産効率改善指導員(以下「指導員」という。)をして、繁殖牛の飼養管理技術の改善を目的とした技術指導を行うものである。(イ)の事業は各グループ毎の農家毎の調査表等の情報を家畜改良事業団が調査内容を整理蓄積しデータを分析し、指導員を通じ、生産農家に供給するものである。

3. 指導員の選定委嘱

指導員は次に掲げる者の中から選定して委託する。



畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事
さくしょくふんうしょくじょこうじ

株式会社 北辰 技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (022) 93-2461



<畜試便り>

乳牛における高エネルギー飼養のための飼料構成の解明

渡辺 弘

1. まえがき

最近の酪農家は単なる多頭経営指向から、高泌乳、高乳質による安定した経営方針を望んでいる。そのためには、高能力を十分に發揮させる技術が要求されるが、この時期にしばしば発生する食い止りや、胃腸障害（下痢、食滞）、ケトージス、乳房炎等によって期待される産乳効果を得られない例が多い。そこで、高栄養、高泌乳の飼養法を、より安全な実用化技術とするため、生理的に不安定な泌乳盛期における栄養バランス、物理的性状、嗜好性の向上を考慮した、健全かつ効率の高い飼料構成の確立を図るとともに、高エネルギー給与条件下における蛋白質、ミネラルの適正給与レベルについて解明するため昭和54年より全国8県（宮城、秋田、茨城、静岡、京都、鳥取、福岡、熊本）の協定により試験を実施した。

2. 試験方法

(1) 試験区の構成

組合せ区分		組合せ飼料	
たんぱく質水準	組合せる(+)	組合せない(-)	
濃厚たんぱく(H+)	H+ 2頭	H- 2頭	

- (1) 同一高エネルギー水準（泌乳盛期のTDN115%）とする。
- (2) 濃厚飼料の高蛋白はDCP水準を160%
- (3) 組合せ飼料はビートパルプ、ハイキューブ、粗飼料は乾草

(2) 栄養水準および飼料構成

区分	分	給与法(第1年次、第2年次)			
		分娩前 9~4.4~分娩	分娩後 1~3	4~8	9~10
TDN水準		85~115	1~3	4~8	9~10
DCP水準		120(160)	211	115	105
粗飼料(DM) (-) R:C(TDN)		1.25(BW) 60:40	1.45 30:70	1.35 35:65	1.35 35:65
粗飼料 組合せ飼料 組合せ:ビートパルプ(TDN) (+) 飲料:ハイキューブ(TDN)		9:3 3:1	11:3 2:1	11:3 2:1	11:3 2:1

医薬品総合商社
動物用薬品、器具機材



株式会社 山田仙寿堂

取締役社長 山田修造

本社／仙台市木町通1丁目5番19号
電話／022-653151(大代表)
営業所／古川・石巻・氣仙沼・盛岡・水沢・山形・米沢

(注1) 分娩後3週までの配合の最大給与限界は15.0 kg(日量)まで
(注2) 分娩後4~20週における配合の給与限界は決めないが残飼明らかな障害が認められた場合は17.0 kgどまり

(注3) 分娩後3週までの配合の最大給与限界は10.0 kg(日量)まで

3. 結果の概要

第1年次の結果は次のとおりであった。

(1) 飼料摂取状況

飼料摂取量と養分摂取量は表1のとおり。

乾物摂取量は総量で分娩前はH-, 分娩後はH+, 濃厚飼料摂取割合では分娩前はH+, 分娩後はH-がやや多い傾向を示したが、体重比では分娩前後共両区の差は見られなかった。飼養標準に対する平均摂取割合はTDNでは分娩前後、DCPでは分娩後が計画どおりであったが、分娩前のDCPは10~20%上回った。

表1 飼料摂取状況

ステージ	区分	乾物摂取量		養分摂取量		飼養標準に対する摂取割合				
		総量 kg	濃厚飼料割合 %	日量 kg	体重比 %	TDN 総量 kg	TDN 日量 kg			
分娩前	H+	674.0	29.2	10.70	1.66	432.2	6.86	1.028	96.8	180.0
	H-	689.0	27.3	10.94	1.67	436.6	6.93	0.996	100.8	171.9
分娩後	H+	2,436.0	57.4	17.40	2.68	1,721.3	12.30	2.174	104.5	161.2
	H-	2,407.0	53.2	17.19	2.63	1,709.4	12.21	2.322	99.0	162.7

(2) 体重の推移

分娩前及び分娩時の体重の推移は、増体量、増体量1日当たりの増体量H+がやや良く、分娩時の減少量はH+が少なかった。産子体重、1kg増体に要した乾物量、TDN量には両区の差は見られなかった。分娩後の体重の変化はH-が多い傾向を示した。

(3) 分娩後140日間の乳量、乳質

分娩後140日間の乳量、乳質は表2に示したとおり最高乳量はH+がやや多く到達日数も早かったが、総乳量、総FCM、平均乳脂率、平均無脂固形分率、平均粗効率とともにやや高い傾向を示した。

表2 分娩後140日間の乳量、乳質

区分	最高乳量 kg	最高乳量到達日数	140日間				
			総乳量 kg	総FCM kg	平均乳脂率 %	平均無脂固形分率 %	平均粗効率 %
H+	31.3	38.0	2,965.0	2,897.0	3.80	8.68	32.3
H-	30.3	50.5	3,220.0	3,257.5	3.98	8.87	36.9

くみあい専属利用登録を
しましよう

* 飼料価格安定基金には全戸加入

* 畜産物価格保証制度には全量加入

—加入締切：昭和57年1月末日—

農協・宮城県経済連・全農

以上の結果から、例数が少ないのではっきりしたことはいえないが、蛋白レベルを日本飼養標準160%に固定してたときの組入れ飼料(ビートパルプ、ヘイキューブ)効果は明らかではないものと考えられる。今後、協定県の成績ならびに第2年以降の結果を見ながら検討を進みたいと思う。

(研究第一部乳牛科)

東 西 南 北

畜産における土地利用の優秀事例について

大河原家畜保健衛生所

畜産における土地利用の展開をはかるため、昭和53年度以降中央畜産会主催により実施されてきている畜産経営土地利用技術普及浸透事業において、丸森町館矢間の長井博雄氏の酪農経営が昭和55年度における優秀事例として表彰の栄に浴したのでその概要について紹介する。

丸森町は、「ミルクとシルクの町」で知られているが、当該地区は北東部阿武隈川沿いの平坦地に位置し古くから酪農の盛んな地帯で、個別の経営レベルも高い地区である。

長井氏は、40年代前半までは、米+養蚕+酪農の小規模な複合経営を進めてきたが、昭和46年における米の第一次減反を機会に水田の飼料畑転換をはかり、専業的酪農を指向した。また、昭和50年には、環境上の問題もあって市街地内の所在地から現在地へ移転している。複合経営の当初は、10頭程度の規模でスタートしたが、その後自家育成を中心とした増額により、15年後の現在では35頭と着実な歩みを遂げた。経営の基盤となる経営面積は、当初水田を含め140aであったが、周辺農地の取得に懸命な努力を傾注するとともに転換田畠地の借入れを積極的に行なった結果、現在では850a(内借地290a)と外延的な拡大がはかられた。夏作冬作を上手に組合せて高い耕地利用率(153%)を示しているが、飼料作栽培技術もマスターし、作付延面積に対する10a当たりの収量では7,815kgと高位生産の実績をみている。労働力は本人と奥さんの2

人で仕向けられていたが、昭和46年より長男が就農し48年には、嫁さんをむかえたため、現在では後継者主体の経営になった。

最近における経営実績は、表-1のとおりであるがサイレージ乾草をほぼ通年給与して個体ごとの産乳調査を行ない、産乳量に応じた飼料給与体系をとる等濃密管理がなされ、経産牛1頭当たり7,298kg平均分娩間隔13.2ヶ月と極めて高い技術水準を示している。この高水準に達するまでには、記録による自己経営分析を積極的に取り組み、常に経営改善に取り組んできたゆまぬ努力が実を結んだ。

表-1 経営実績

項目	数值
年間搾乳量	251,779kg
経産牛1頭当たり搾乳量	7,298kg
平均分娩間隔	13.2ヶ月
受胎を要した種付回数	1.8回
飼料作10a当たり平均収量	11,953kg
延	7,815kg
乳飼比(育成成分含む)	31.6%
経営土地10a当たり所得	118,835円
経産牛1頭当たり所得	292,783円

今回の選定において、土地利用技術上特に優秀と評価された点を要約すると概ね次の三点が挙げられる。

(1) 耕地の交換、購入、借入等土地の積極的、外延的拡大

これは、長井さんが土地集積に永年努力を続け、当事者間はもちろん、第三者を通じた換地等にも積極的で、圃場は11団地、畜舎からの距離は1km以内になりかなり集積がはかられたが、現在もなお、その努力は続けられている。また、借地利用も常に前向きで、転作田の有効利用にも努めている。

(2) 牧草-飼料作物(コーン・カブ・イタリアン・麦)の長期輪作体系の確立

これは、圃場の条件、全体の作付バランス等により体系は多岐にわたっているが、基本的には飼料作物を3年間作付後に混播牧草を3~4年栽培している。この輪作をとる理由には、飼料カブの連作障害の抑制ふん尿の多量還元にある。このローテーションにあたっ

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獸医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獸医薬品株式会社

TEL ⑨ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202(2)2278-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236(23)9909-9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293(4)2018-9

畜産用薬品
定期的な畜産ふん尿処理用
めづまりのない

多板式固液分離機

●生ふん尿水の決定版

●公害防止に貢献

●省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

ては、飼料作物や草種の構成、利用区分のバランスにも十分な配慮がなされている。

(3) 機械の共同利用による収穫調整作業の省力化、投資の節減

これは、近隣の酪農家7戸の組合組織により、補助事業で導入された大型機械をベースに作業体系をとり特にデントコーンの収穫にあっては品種の選定、播種時期の調整など共同作業を前提として、過剰な投資を防ぎながら機械の効率利用をはかっている。

以上の三点のほかさらに、町営放牧場の積極的利用と堤防野草の活用等も高い評価を得たが、今後に向けて作付体系の単純化、地域ぐるみの圃場条件等の整備ふん尿多用施用の対策を考えるようコメントがあった。

(古山元彦)



ゴム長靴と水虫

家畜、特に豚・ニワトリと接触する機会の多い我々は、家畜の防疫的見地から、どうしてもゴム長靴と縁が切れないで、私は三十年を過してきた。ゴム長は我我とは離れられない宿命とでも言おうか。

いまどき獣医師が皮靴・サンダル履きで豚舎に入る等という不心得の者はないだろうが、とにかく疾病的伝播が技術者によってなされることはあれば、予防注射以前の問題であり、由々しいことと思われる。家畜の集まる共進会・家畜市場・と畜場と例外ではない。

飼料安全法の改正による添加剤の大巾規制以来、進んだ畜産農家は慢性疾患の経済損失に、相当認識が高まっており、畜産農家自身もゴム長とは縁が切れない。

ところでこのゴム長は湿度・温度がコモるものだから、白癬菌というカビが原因とする水虫の生活環境には好適の場所になるので、私も若い時からこの水虫に悩まされてきたひとりである。この白癬菌は表皮の角質層に寄生するので、薬浴・軟膏いろいろ治療を試みたが、その効果も無く二十年も苦労して治らなかった訳だが、7年前、知人の話で、中国製の「華陀膏」がとても良く効くと言うことを聞いて、仙台市内のM

デパート薬品部から求めて試用したところ二十年来私に寄生した水虫もカラット治った。

水虫の白癬菌にも2種あって、一つは猩紅色菌：カサカサ型で皮フの角質が硬くなり、皮がむける、爪を侵すのが特徴で比較的治り難いとか。私は、趾間菌によるものらしく、おもに指のまたのような所にただれを起すもの、足のウラに水疱を作る等案外治しやすい部類のもの……ではあったが、皮フの上から塗っても効果がないので、私は水疱を一つ一つ爪切りのようなもので破り、オキシフルで消毒をしてから水疱の中に、この華陀膏を小量すりこむように塗るのだが朝夕2回で、今までどんな薬剤でも効果が無かったものが確実に治るようだ。念のためあと2日も塗り続ければ、その部分は完全に治療は終りとなる。ただ菌糸が足ウラに残っていると見え、やがて又、局部にカユミを覚え、次いで別な粟粒状のものがだんだん大きくなり、やがて水疱になる……の繰り返しで、そのたびに根気よく治療することである。私は一年位で完治した訳だが、とにかく、水疱を破って塗ったものは確実に治ることは、永年用いた他のどんな薬剤にもなかった。薬価代1,000円で、未だ幾らか残っている。

以上畜産とゴム長靴・畜産と水虫で私の余生はあと幾らも残っていない。前者はいつの世までも残し、後者は断って頂きたく、ご参考になれば幸せである。

(亀井 康)



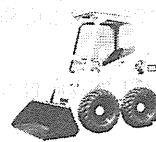
清水潔氏

(宮城県畜産試験場副場長)



日本の敗色濃い昭和19年9月、麻布獣医専門学校を卒業と同時に日本馬事会に勤務されたが、戦後の混乱期にあって郷里に戻り、自営の旅館業の傍ら県内の農業団体を経て、昭和24年2月、大崎地方事務所を振り出しに各家畜保健衛生所、畜産課、畜産試験場等に勤務し、その間、肉畜係長、家保所長、技術副参事として畜産一筋に本県畜産行政の推進に献身してきた。特に畜産物流問題に人一倍関心が強く、その面において大きな指導的役割を果された。又畜産農家の指導に当っても、その基本理念は農家の立場を最優先し、一旦正しいと決めたことの問題処理は果敢にやり遂げる精力的な行動力にはよく感心させられた。それだけに周囲から強い風当たりを受ける場合もあるが、決して怯むことなくじっと孤高に生きる強い信念の男でもある。後輩、部下職員の育成指導についても、部下職員のもつてている長所をよく認め、引き立ててくれる温情あふれる親身の面倒みのよさは、直接使われ共に仕事をした者の一致した評価であり、慕われる所以でもある。

TCM畜アタッカーロード



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 0222-95-5517・5511

休日には何を差し置いても釣りに馳せ終日楽しむ御人もある。特に山あいの渓流に釣り糸を垂れるテクニックは粹を極めたものである。氏は日頃から退職後は思う存分釣りを楽しみ、釣りに生きると意気込んでおり、正に哲人の域に達している感がする。又休みの一時、氏のくり広げる話題、話術の前には老若男女を問わず心がなごみ、生き生きとした活力を甦させてくれる不思議な境地に誘い込まれる。時には胸に涎掛けをあてて聞かなければならない程で、氏のユーモラスな円満な人柄の一面がのぞかれる。しかしちょっと申し添えると、氏の釣りのえものやまろやかにほとばしる話題のネタは意外と確認している人が少いとか。

氏は、一見豪快そのものに見えるが、実は非常に淋しがり屋でもある。家庭にあっては、これ又非常な奥さん想いであり、孫達との団欒の一時を楽しまれるよ

き爺や? でもある。35年間の公務員生活の卒業式も間近かに控えているが、県土木部に勤務している立派な娘婿に恵ぐまれ、あえて再就職をさけ、奥さんとの第2の新婚生活を夢見るロマンチストでもある。心からご健康を祈る。(滝口)

畜産物の市況

品種	規格	単価	価格	摘要
牛 頭	1 kg	350	卸価格10月平均	
フロイラー A級	と体1 kg	290	"	
豚 肉 上	枝肉1 kg	594	"	
	中	561	"	
和牛メス 上	"	2,204	"	
牛 ミスキー 上	"	2,143	"	
牛 ミスキー 中	"	1,815	"	
肉 乳牛メス 中	"	1,344	"	
牛 ミスキー 中	"	1,292	"	
和牛子牛 1頭	398,000	11月10日小牛田市場		
子豚 "	23,680	11月16日 "		

卵、フロイラー、豚肉、牛肉価格……県経済連調べ
子牛、子豚……県畜連調べ

農林水産祭参加第21回仙台牛共進会盛会裡に終了

主催 宮城県畜産会 期日 56.10.18~20 場所 宮城県中央家畜市場

1. 測定値(平均)

部	品種	性	頭数	体重(kg)	体高(cm)	胸囲(cm)	肥育度指數	備考
第1部	黒毛和種	去勢	85	707.5 ± 54.4	138.3 ± 4.1	222.6 ± 8.1	511.4 ± 34.7	月令 34.9 ± 3.7 (N=64)
第2部	黒毛和種	雌	30	588.5 ± 39.9	129.3 ± 3.4	208.5 ± 6.0	455.5 ± 25.2	月令 36.4 ± 6.6 (N=25)
第3部	ホルスタイン種	去勢	35	757.7 ± 42.9	144.8 ± 4.0	222.3 ± 7.7	523.3 ± 23.3	
		計	150					

2. 上位入賞牛

部	品種	性	出 品 者	生年月日	産 地	血統		測定定 値	円	セリ価格	備 考
						父	母の父	重 体 高	胸 囲	肥育度指數	
第1部	黒毛和種	去勢	迫町 佐々木新平	54.3.2	宮城県(涌谷町)	富光	守一	776	141	231	550 (1,147,000) 本人どり
第2部	黒毛和種	雌	白石市 佐藤忠雄	53.8.10	福島県	谷、風	茂茅秀	613	128	215	479 1,002,000
第3部	ホルスタイン種	去勢	大郷町 鈴木次郎	54.4.26	宮城県			763	144	224	530 634,000

3. 市場成績

品種	性	上場頭数	亮買成立頭数	取引率	取引価格(円)				平均体重	円	備考
					金額	最高	最低	平均			
黒毛和種	去勢	84	66	78.6	60,301,000	1,263,000	721,000	913,652	708	1,290	
黒毛和種	雌	30	25	83.3	20,928,000	1,071,000	662,000	837,120	590	1,419	
ホルスタイン種	去勢	35	31	88.6	17,847,000	684,000	510,000	575,710	753	765	
	計	149	122	81.9	99,076,000	1,263,000	510,000	812,098	695	1,168	

川柳

畜産課 山木 たみ

1. 畏進をあきらめてから妻早く寝る
2. 農継者三男坊が逃げおくれ

牛乳料理コンクール県大会終る

——優秀賞二人 東北大会へ——

全国牛乳普及協会主催の牛乳料理コンクールが今年で3回目、78点53人の中から書類審査で選ばれた10人が日頃自慢の料理の腕を競い、厳正な審査の結果、次の二人が優秀賞を獲得し、来る11月19日、福島で開催される東北大会へ出場することとなった。

優秀賞 斎藤礼子 小牛田町 醍醐なます
長場憲子 泉市 麻味豆腐

(宮城県牛乳普及協会)

募 集

次回1月20日発行「畜産みやぎ」について、「犬」にちなんだ表紙を掲載いたしますので振ってご応募下さい。

応募方法

住所、氏名、年齢、電話番号を明記し写真同封の上お送り下さい。

宛 先

〒980 仙台市上杉二丁目2-16 (県農協会館)
宮城県畜産会

締 切 昭和56年12月20日

発 表 同紙上1月号をもって発表とし、採用の

分には薄謝を呈します。